

借入金明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

社会福祉法人 グラディーレ

区分	借入先	拠点区分	期首残高 ①	当期借入金 ②	当期償還額 ③	差引期末残高 ④=①+②-③ (うち1年以内償還予定額)	元金償還 補助金	利率 %	支払利息		返済 期限	使徒	担保資産		
									当期支出額	利息補助金収入			種類	地番または内容	帳簿価額
設備資金借入金	福祉医療機構	青葉	1,437,900,000		0	(1,437,900,000)	0	0.85	12,222,144	0	R30.7.10	設置・整備	土地・建物	地番:青葉区長春寺町519-1162	1,431,682,448
	七十七銀行	青葉	242,000,000		0	(242,000,000)	0	0.95	2,330,487	0	R20.10.31	設置・整備	土地・建物	地番:青葉区長春寺町519-1162	1,431,682,448
	計		1,679,900,000	0	0	(1,679,900,000)	0		14,552,631	0					
長期運営資金借入金						()									
短期運営資金借入金						()									
	計					()									
合計			165,000,000		165,000,000				14,552,631						

(注)役員等からの長期借入金、短期借入金がある場合には、区分を新設するものとする。

寄付金収益明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

社会福祉法人 グラディール

寄附者の属性	区分	件数	寄付金額	うち基本金組入額	寄付金額の拠点区分ごとの内訳		短期
					本部	特養	
法人理事長	経常	6	19,250,000		19250000		
区分小計		6	19,250,000	0	19250000	0	0
区分小計							
区分小計							
合計		1	105,234,000	105,234,000	105,234,000		

(注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人の役員、利用者本人、利用者の家族、取引業者、その他とする。
 2. 「寄付金額」欄には寄付物品を含めるものとする。「区分」には、経常経費寄付金収益の場合は「経常」、長期運営資金借入金元金償還寄付金収益の場合は「運営」、施設整備等寄付金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還寄付金収益の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄付金の種類がわかるように記入すること。
 3. 「寄付金額」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。また、「寄付金額」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

補助金事業等収益明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

社会福祉法人 グラデール

(単位:円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立積立金額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳	
						本部	特養
職業安定局 高齢者採用補助金		250,000		250,000		250,000	
職業安定局 高齢者採用補助金		250,000		250,000		250,000	
区分小計		500,000	0	500,000	0	500,000	0
区分小計							
区分小計							
合計		500,000	0	500,000	0	500,000	0

(注) 1. 「区分」欄には、介護保険事業の補助金事業収益の場合は「介護事業」、老人福祉事業の補助金事業収益の場合は「老人事業」、児童福祉事業の補助金事業収益の場合は「児童事業」、保育事業の補助金事業収益の場合は「保育事業」、障害福祉サービス等事業の補助金事業収益の場合は「障害事業」、生活保護事業の補助金事業収益の場合は「生活保護事業」、医療事業の補助金事業収益の場合は「医療事業」、〇〇事業の補助金事業収益の場合は「〇〇事業」、借入金利息補助金収益の場合は「利息」、施設整備等補助金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還補助金収益の場合は「償還」と補助金の種類がわかるように記入すること。
 なお、運用上の留意事項(課長通知)別添3「勘定科目説明」において「利用者からの収益も含む」と記載されている場合のみ、「補助金事業に係る利用者からの収益」欄を記入するものとする。

2. 「交付金額等合計」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。
 また、「交付金額等合計の拠点区分」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

社会福祉法人 グラディール

1) 事業区分間繰入金明細書

繰入元 該当なし	事業区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
	繰入先				

(単位:円)

(注)繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

2) 拠点区分間繰入金明細書

繰入元 該当なし	事業区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
	繰入先				

(単位:円)

(注)繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

事業区分間及び拠点区分間貸付金(借入金)残高明細書

令和2年03月31日現在

社会福祉法人 グラディール

1) 事業区分間貸付金(借入金)明細書

(単位:円)

	貸付事業区分名	借入事業区分名	金額	使用目的等
短期	該当なし			
	小計			
長期	該当なし			
	小計			
	合計			

2) 拠点区分間貸付金(借入金)明細書

(単位:円)

	貸付事業区分名	借入事業区分名	金額	使用目的等
短期	該当なし			
	小計			
長期	該当なし			
	小計			
	合計			

基本金明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

社会福祉法人 グラディーレ

(単位:円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合計	各経理区分ごとの内訳		
		本部	特養	短期
前年度末残高	105,234,000	105,234,000		
第一号基本金	105,234,000	105,234,000		
第二号基本金				
第三号基本金				
第一号基本金				
当期組入額				
計				
当期取崩額				
計				
第二号基本金				
当期組入額				
計				
当期取崩額				
計				
第三号基本金				
当期組入額				
計				
当期取崩額				
計				
当期末残高	105,234,000	105,234,000		
第一号基本金	105,234,000	105,234,000		
第二号基本金				
第三号基本金				

(注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合には、記載を省略する。

2. ①第一号基本金とは、本文11(1)に規定する基本金をいう。
- ②第二号基本金とは、本文11(2)に規定する基本金をいう。
- ③第三号基本金とは、本文11(3)に規定する基本金をいう。
3. 従前からの特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法人では合計額のみを記載するものとする。

国庫補助金等特別積立金明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

社会福祉法人 グラデイール

区分並びに積立 及び取崩しの事由	補助金の種類			合計	各サービス拠点区分の内訳		
	国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金		本部	特養	短期
	(単位:円)						
前期繰越額				468,723,101	0	416,631,309	52,091,792
当期積立額				468,723,101	0	416,631,309	52,091,792
当期取崩額	サービス活動費用の控除項目として 計上する取崩額 特別費用の控除項目として計上する 取崩額					16,207,711	1,969,188
	当期取崩額合計			0	0	16,207,711	1,969,188
	当期繰越額			450,546,202	0	400,423,598	50,122,604

(注) サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産の減価償却相当額等の取崩額を記入し、特別費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産が売却または廃棄された場合の取崩額を記入する。(本文9参照)

基本財産及びその減価償却資産(有形・無形)の明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和元年03月31日

社会福祉法人 クアパル

拠点区分

Table with columns for asset name, acquisition cost, accumulated depreciation, and net book value. Includes sub-sections for '有形固定資産' and '無形固定資産'.

1. 取得原価には取得費用が加算される。取得原価には取得費用が加算される。取得原価には取得費用が加算される。

2. 取得原価には取得費用が加算される。取得原価には取得費用が加算される。取得原価には取得費用が加算される。

引当金明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

社会福祉法人 グラディーレ

拠点区分

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
該当なし						
計						

(注)

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごと、機首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 都道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払いを伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額(その他)の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。

積立金・積立資産明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

社会福祉法人 グラディーレ

拠点区分

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
該当なし					
計					

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
〇〇積立資産					
〇〇積立資産					
〇〇積立資産					
計					

(注)

- 積立金を計上せずに積立資産を積み立てる場合には、摘要欄にその理由を明記すること。
- 退職給付引当金に対応して退職給付引当資産を積み立てる場合及び長期預り金に対応して長期預り金積立資産を積み立てる場合には摘要欄にその旨を明記すること。

サービス区分間繰入金明細書

(自)平成31年04月01日 (至)令和02年03月31日

社会福祉法人 グラディーレ
拠点区分

(単位:円)

サービス区分名		繰入金の財源(注)	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
該当なし				

(注)拠点区分資金収支明細書(別紙3(10))を作成した拠点においては、本明細書を作成のこと。
繰入金の財源には、措置費収入、保育所運営費収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

